

# Rotary Club of Satte Chuo



2014-2015年度RIテーマ

ロータリーに輝きを

Light Up Rotary

会長 石橋 久充

幹事 大橋 秀樹

例会日;毎週火曜日 19:30~20:30

事務所;埼玉県幸手市南2-6-20 G-Five内

〒340-0156 TEL&FAX 0480-44-0056

例会場;G-Five2階会議室

国際ロータリー会長  
ゲイリーC. K. ホアン氏

第2770地区 ガバナー  
濱野 英美氏(大宮シティ)

2014年10月 7日 火曜日  
第750回例会 No.12

[開会]

[開会点鐘]

[国歌・ロータリーソング斉唱]

君が代・奉仕の理想

[ロータリーの目的唱和]

[四つのテスト唱和]

[ビジター紹介]

本日のお客様は

米山記念奨学生

ズンドオウ アルタンズルさん



[結婚月・誕生月のお祝い]

10月結婚月のお祝い・・・印田博秀会員、金子卓司会員、  
野城藤雄会員



10月誕生月のお祝い・・・印田博秀会員、井上 亮会員



[会長挨拶]石橋 久充会長

先週は第7グループゴルフコンペで  
29日月曜日に振替えました。  
早朝からお手伝いされた皆さん、



プレイされた皆さんお疲れ様でした。

好天に恵まれ盛会でした。また、夜は親睦例会に4名の  
ゲストが参加してとても賑やかでした。すぐ入会に繋がる  
か分かりませんが、これからも親睦例会に入会見込者を  
ドンドン誘って仲良くなっていければいいと思います。  
皆さんも入会候補者を誘って下さい。

今日は米山月間と職業奉仕月間となっていますので、今日  
は長谷川職業奉仕委員長に卓話して貰います。今日  
もよろしくお祈りします。

[幹事報告] 大橋 秀樹幹事

☆RYLA 研修セミナー

2015.4月4・5・6日岩手県宮古市

☆地区大会ゴルフ中止のお詫び

☆クラブ研修リーダーセミナー

10月24日(金)イオンレイクタウン

☆広島土砂災害義捐金お礼

☆米山月間資料

☆米山功労者第5回マルチプル池田岩夫会員



[米山記念奨学会より記念品授与]



[本日の例会]

[内部卓話] 長谷川良則会員

テーマ「企業存続こそ職業奉仕」

皆様、こんばんは。本日は職業奉仕  
月間ということでテーマに沿って話を  
させていただきます。よろしくお祈りします。



損益計算と資金収支計算													(単位:千円)	
区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
売上高	11,000	10,800	12,000	9,800	8,500	12,800	11,900	13,100	14,000	9,500	7,800	12,400	133,600	
売上原価	7,700	7,668	8,280	6,762	5,780	8,832	8,330	9,432	9,940	6,650	5,460	8,928	93,762	
売上総利益	3,300	3,132	3,720	3,038	2,720	3,968	3,570	3,668	4,060	2,850	2,340	3,472	39,838	
販管費														
人件費	1,650	1,620	1,720	2,505	1,375	1,790	1,750	1,880	3,100	1,420	1,200	1,820	21,830	
賃借料	350	350	350	350	350	350	350	350	350	350	350	350	4,200	
保険料	120	120	120	120	120	120	120	120	120	120	120	120	1,440	
減価償却費	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200	2,400	
その他の固定費	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	1,800	
交際費	220	190	228	447	127	230	226	260	580	161	117	223	3,009	
旅費交通費	50	55	58	42	40	57	54	60	65	45	41	56	623	
通信費	78	77	82	74	72	76	75	82	85	73	70	79	923	
広告宣伝費	65	60	150	55	55	100	90	130	140	56	50	80	1,031	
その他の変動費	120	110	130	100	90	125	123	135	150	100	80	118	1,381	
販管費計	3,003	2,932	3,188	4,043	2,579	3,198	3,138	3,367	4,940	2,675	2,378	3,196	38,637	
営業利益	297	200	532	(1,005)	141	770	432	301	(880)	175	(38)	276	1,201	
営業外収益														
営業外費用														
経常利益	297	200	532	(1,005)	141	770	432	301	(880)	175	(38)	276	1,201	
特別利益														
特別損失														
税引前利益	297	200	532	(1,005)	141	770	432	301	(880)	175	(38)	276	1,201	
利益累計額	297	497	1,029	24	165	935	1,367	1,668	788	963	925	1,201	1,201	
税金引当													432	
税引後利益	297	200	532	(1,005)	141	770	432	301	(880)	175	(38)	276	769	
減価償却費	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200	200	2,400	
借入金返済額	165	165	165	165	165	165	165	165	165	165	165	165	1,980	
保険料積立額	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	600	
資金収支	282	185	517	(1,020)	126	755	417	286	(895)	160	(53)	261	589	
資金収支累計	282	467	984	(36)	90	845	1,262	1,548	653	813	760	1,021	589	

まず、(株)幸手中央RCの損益計算と資金収支計算の表をご覧ください。  
その表に沿って、話を進めてまいります。

限界利益率・ $1-0.7539=0.2461$   
年間損益分岐点・ $31,670 \div 0.2461=128,687$   
月間損益分岐点・ $128,687 \div 12 \text{ヶ月}=10,723$

損益計算書から年間損益分岐点を計算してみましょう。

**結論・当社は、月間 10,723 千円の売上確保すれば、赤字にならない会社です。**

前頁の年間合計額から、費用全体を固定費と変動費に区分する。

**※しかし、会社は本当に損益分岐点をクリアしていれば、存続できるのでしょうか？**

固定費・売上高の増減に関係なく、経常的に支出される費用です。  
具体的には、前頁の人件費、賃借料、保険料、減価償却費、その他の固定費が該当します。

ここで考えなければならないことが、費用にならないが資金として支出する項目です。

変動費・売上高の増減に関係して、増減する費用です。  
具体的には、前頁の売上原価、交際費、旅費交通費、通信費、広告宣伝費、その他の変動費が該当します。

前頁の借入金返済額と積立部分の保険料です。

費用処理できませんが、資金は会社から支出されてしまいます。

具体的計算

固定費・ $21,830+4,200+1,440+2,400+1,800=31,670$

次に、減価償却費ですが、この費用は資金の支出は、購入した時点で価値の減少部分を費用に振替えているものであり、資金の支出はありません。

変動費・ $93,762+3,009+623+923+1,031+1,381=100,729$

※このような項目を調整して、年間の資金としてどれだけ必要か、次ページで計算してみましょう。

損益分岐点の計算式

損益分岐点・ $\text{固定費} \div \text{限界利益率}$   
限界利益率  $1 - \text{変動費率}$   
変動費率  $\text{変動費} \div \text{売上高}$

☆年間の要資金額を計算する。  
※※費用という概念ではなく、資金で考えます。  
固定資金・ $\text{固定費} - \text{減価償却費} + \text{借入金返済額}$

※当てはめてみましょう。

変動費率・ $100,729 \div 133,600=0.7539$

$+ \text{保険料積立額}$   
 $31,670 - 2,400 + 1,980 + 600 = 31,850$

変動費や損益分岐点の計算は、変わりませんので前頁の数値を使います。

固定資金を賄える売上高を確保しなければ、再び借入れを実行することになります。

固定資金を賄える限界利益を計上すれば、資金が行き詰ることはありません。

年間資金分岐点・ $31,850 \div 0.2461 = 129,418$

月間資金分岐点・ $129,418 \div 12 \text{ヶ月} = 10,785$

**結論**・当社は、月間 10,785 千円の売上確保すれば、資金も順調に回るようになります。

**総括**・会社の経営は、損益を追求することは、当然ですが資金繰りを考えずに運営すると借入金が増加し、資金繰りに悪影響がでます。

銀行借り入れは、月返済額が資金分岐を押し上げることを考慮して計画的に実行しましょう。



[出席報告]

	会員数	出席者数	MU	出席者数計	%
本日	26	13	1	14	53.85%
前回修正	26	26	0	26	100.00%
前々回修正	26	11	3	14	53.85%

[スマイルボックス報告]

●長谷川良則会員

卓話を聞いていただき有り難うございます。

●池田岩夫会員

めっきり秋らしくなりました。長谷川講師よろしく。

●印田博秀会員

誕生祝・結婚祝をいただきまして、有り難うございました。

長谷川さん、本日は卓話有り難うございました。

●井上 亮会員

誕生祝い、有り難うございました。

本日の合計	¥8,000
今年の合計	¥74,000

[閉会点鐘]

例会の出席は、ロータリアンに課せられた最低の責任です。欠席の連絡は、必ずお願い致します。

クラブ事務所 TEL&Fax 0480-44-0056

広報委員会

金子 卓司 大塚 忠